

京丹後市 若者の暮らしに関するアンケート

このアンケートは、京丹後市に住む若者（18～39歳）の方々を対象にして、暮らしの実態や価値観について尋ねるものです。返送いただいたアンケートは厳重に管理して集計し、個人が特定されない統計データとして扱います。そして、関西の大学に在籍する社会学者の研究チームで分析し、追加のインタビュー調査と合わせて、望ましい地域のあり方を考えるための貴重な資料として役立てます。

さしつかえない範囲で、質問に答えていただければ幸いです。ご協力よろしく願いいたします。

I あなた自身の暮らしに関わる**現状評価**とその**価値観**について、お尋ねします。以下のそれぞれについて、あなたの考えに一番近い番号1つに○を付けてください。

I-1 生活についての現状評価

	4	3	2	1
	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言 えないと思う	そうではない と思う
A 総合的に見て、今の生活に満足している	4	3	2	1
B 毎日の生活が「楽しい」と感じられる	4	3	2	1
C 毎日の生活が「退屈だ」と感じられる	4	3	2	1
D 金銭的余裕のある生活を送っている	4	3	2	1
E 時間的余裕のある生活を送っている	4	3	2	1
F 生活のなかで、自分のやりたいことを十分にできている	4	3	2	1
G 生活のなかで、自分の親（あるいは配偶者の親）に頼ることはほとんどない	4	3	2	1
H 自分のことを必要とし、大切に思ってくれる人がいる（例：親密な関係の家族、配偶者・恋人、あるいはそれに相当する人）	4	3	2	1
I 血縁や親せきの人たちとの付き合いにストレスを感じていない	4	3	2	1
J 趣味あるいは娯楽を楽しめている	4	3	2	1
K 親しい関係の友人が十分にいる	4	3	2	1
L 新しい友人と出会う機会がよくある	4	3	2	1
M 心身ともに健康に過ごせている	4	3	2	1
N 家事・育児・介護に関する悩みを抱えている	4	3	2	1

I-2 生活についての価値観

	4	3	2	1
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えないと思う	そうではないと思う
A 今よりも経済的に裕福になって、物質的に豊かな暮らしをしたい	4	3	2	1
B 経済的に裕福でなくても、精神的に豊かな暮らしができればそれでよい	4	3	2	1
C 仕事で頑張るよりも、余暇の暮らしを大事にしたい	4	3	2	1
D 家族の存在は、自分の生きがいである	4	3	2	1
E 趣味あるいは娯楽は、自分の生きがいである	4	3	2	1
F 友人たちの存在は、自分の生きがいである	4	3	2	1
G 友人つきあいに、SNS (Instagram, Twitter, Facebook 等) による交流は欠かせない	4	3	2	1
H 将来 (あるいは現在と変わらず)、自分の親とは同居するか、あるいは近くに住みたい	4	3	2	1
I 子育てをするさい、自分または配偶者の親が近くに住んで助けてもらいたい	4	3	2	1
J 自分の親が年老いたら、近くに住んで世話をしたい	4	3	2	1
K 男性も女性と平等に家事・育児・介護の役割を分担するのが当然だと思う	4	3	2	1

I-3 仕事についての現状評価 【在学中で通学を主としている方、または収入のある仕事をしていない方については、回答せずにI-4に進んでください】

	4	3	2	1
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかと言えませんが、ないと思う	そうではないと思う
A 総合的に見て、自分の仕事の現状に満足している	4	3	2	1
B 毎日の仕事が「楽しい」と感じられる	4	3	2	1
C 自分の収入のレベルに満足している	4	3	2	1
D 自分は「やりがい」がある仕事をしている	4	3	2	1
E 自分は創造的（クリエイティブ）な仕事をしている	4	3	2	1
F 自分は人の役に立つ仕事をしている	4	3	2	1
G 現在の自分は、無理な働き方をしていない	4	3	2	1
H 決まった時間に職場に通勤しており、ほぼテレワーク対応がない仕事をしている	4	3	2	1
I 現在の仕事上の人間関係にストレスを感じていない	4	3	2	1
J 現在の地域で働けることに満足している	4	3	2	1
K 今の仕事は、地域の人と接する機会が多い	4	3	2	1
L 今後の自分自身の仕事の将来について、明るい希望が持てる	4	3	2	1
M 今後の勤務先の将来（経営など）について、明るい希望が持てる	4	3	2	1
N 近いうちに転職することはない	4	3	2	1
O 20年後も現在の延長線上にある内容の仕事をしている	4	3	2	1
P 20年後も勤務先を変えずに働いている【配置転換は、同じ勤務先とみなします】	4	3	2	1
Q 20年後、自分は仕事で今よりも高い収入を得ている	4	3	2	1

I-4 仕事についての価値観 【在学中で通学を主としている方、収入のある仕事をしていない方も含め、すべての方が回答してください】

	4	3	2	1
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えないと思う	そうではないと思う
A 仕事は、自分の生きがいである（あるいは、今後、仕事を自分の生きがいとしたい）	4	3	2	1
B 長時間労働であっても、安定した組織で働く方がいい	4	3	2	1
C 組織の歯車となって働くよりも、誰にも縛られずに自由に働く方がいい	4	3	2	1
D 収入が高くないでも、自分の好きなことを仕事にするのが一番である	4	3	2	1
E 仕事を通して、地域の人々との関わりを大切にしたい	4	3	2	1
F 仕事を通して、広く社会に役立つことをしたい	4	3	2	1
G チャンスがあれば、ずっと同じ仕事を続けるのではなく、新しい仕事に挑戦してみたい	4	3	2	1
H 一つの仕事だけをするのではなく、副業や兼業をしてみたい（または、現在すでにやっている）	4	3	2	1
I テレワークや在宅ワーク等、地域や場所を選ばずできる仕事が良いと思う	4	3	2	1
J 女性は子どもができて、専業主婦にならないほうが望ましいと思う	4	3	2	1
K 自分の仕事に関する価値観は、父親あるいは母親の価値観を引き継いだものである	4	3	2	1

I-5 地域・社会についての現状評価

	4	3	2	1
	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言 えないと思う	そうではない と思う
A 総合的に見て、京丹後の現状に満足している	4	3	2	1
B 京丹後の将来には、明るい希望が持てる	4	3	2	1
C 京丹後には自慢できるところが多い	4	3	2	1
D 京丹後での生活で、交通の不便を感じることはない	4	3	2	1
E 京丹後の外に、買い物や遊びに出かける必要を感じない	4	3	2	1
F 丹後地域（宮津・与謝野・伊根を含む）を出て、遠方に出かけることがよくある（月に数日程度以上）	4	3	2	1
G 京丹後には、自分が目標にしたい大人がいる	4	3	2	1
H 京丹後には、若者が暮らしやすい環境がある	4	3	2	1
I 京丹後には、子どもが育つ良い環境がある	4	3	2	1
J 京丹後には、自分がやりたいことを実現できる環境がある	4	3	2	1
K 京丹後には、魅力的な仕事が選べる環境がある	4	3	2	1
L 京丹後には、魅力的な人と出会う機会が多い	4	3	2	1
M 京丹後には、自分と親しい関係の人が十分にいる	4	3	2	1
N 丹後地域（宮津・与謝野・伊根を含む）の外に、自分と親しい関係の人がいる	4	3	2	1
O 丹後地域（宮津・与謝野・伊根を含む）で付き合いのある人々との関係に、ストレスを感じていない	4	3	2	1
P 京丹後には、自分が参加したくなる地域活動がある	4	3	2	1
Q 京丹後市の行政の現状について満足している	4	3	2	1
R 日本の政治の現状について満足している	4	3	2	1

I-6 地域・社会についての価値観

	4	3	2	1
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えないと思う	そうではないと思う
A 丹後地域（宮津・与謝野・伊根を含む）にずっと住みたい	4	3	2	1
B 20年後、丹後地域（宮津・与謝野・伊根を含む）に住んでいる可能性が高い	4	3	2	1
C 豊かな自然が近くにあって静かな地域に住みたい	4	3	2	1
D 隣近所の人々の関係が強い地域に住みたい	4	3	2	1
E 商業施設や医療施設が近くにあって、便利な地域に住みたい	4	3	2	1
F 多くの人々が集まる、にぎやかな都市に住みたい	4	3	2	1
G 東京に憧れる気持ちがある	4	3	2	1
H 関西を出たくない気持ちがある	4	3	2	1
I 実家のある地域で住みたい気持ち強い	4	3	2	1
J 近所の人たちとは積極的に関わりたい	4	3	2	1
K 機会があれば、地域づくりの取り組みに積極的に関わりたい	4	3	2	1
L 地域の同世代がつながる場があれば、行ってみたいと思う	4	3	2	1
M 現在住んでいる地域に、外国人等の多様な住民が増えるのは良いことだ	4	3	2	1
N 丹後地域の歴史や伝統への関心がある	4	3	2	1
O 地域課題解消のための IT 技術の活用に関心がある	4	3	2	1
P 地域と学校が連携した教育活性化に関心がある	4	3	2	1
Q 環境問題に関する地域活動に関心がある	4	3	2	1
R 地域の空き家の活用に関心がある	4	3	2	1
S 地域だけではなく、日本や世界の社会課題への関心がある	4	3	2	1
T 機会があれば、社会課題を解決するための取り組みに積極的に関わりたい	4	3	2	1

I-7 人生についての現状評価

	4	3	2	1
	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそうでは ないと思う	そうではない と思う
A 総合的に見て、自分の現状に満足している	4	3	2	1
B 自分のこれまでの人生の選択に後悔はない	4	3	2	1
C 自分は幸せである	4	3	2	1
D 自分の将来に明るい希望が持てる	4	3	2	1
E 将来に向けて、経済的な面で悩みを抱えている	4	3	2	1
F 将来に向けて、人間関係の面で悩みを抱えている	4	3	2	1
G 20年後、自分の暮らし向きは、現在よりもよくなっている	4	3	2	1
H 20年後、子育てを経験し、自分を必要とし大切に思ってくれる人（配偶者・恋人・あるいはそれに相当する人）と一緒に暮らしている	4	3	2	1

I-8 人生についての価値観

	4	3	2	1
	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそうでは ないと思う	そうではない と思う
A 無理をしてでも、高い目標を立ててチャレンジすることはとても重要である	4	3	2	1
B 安定した暮らしができれば、それ以上の高望みはしない	4	3	2	1
C 人並みの平凡な人生であっても、幸せであればそれでよい	4	3	2	1
D 世間体を気にせずに、自分らしい生き方を大切にしたい	4	3	2	1
E 与えられた役割をこなすだけでなく、創造的(クリエイティブ)に行動できる人間でありたい	4	3	2	1
F 自分自身のことより、家族のために尽くす人間でありたい	4	3	2	1
G 自分自身のことより、身内や仲間たちのために役立つ人間でありたい	4	3	2	1
H 自分の身内や仲間たちのためだけではなく、広く社会で役立つ人間でありたい	4	3	2	1

II 次に、あなた自身の基本的な事柄について、さしつかえのない範囲でお答えください。

II-1 生まれた年・月 / 性別

A 生まれた年月 (空欄に数字を記入) 西暦 _____ 年 _____ 月	B 性別 (番号1つに○) 0. 男性 1. 女性 2. その他(どちらともいえない)
---	--

II-2 家族構成

2-1 現在あなたは何人暮らしですか。数字でお答えください。(同じ世帯を構成する人数)

	人暮らし
--	------

2-2 現在、あなたは結婚されていますか。(1つに○)

1. 現在結婚している (↓ 現在結婚している場合、以下の質問にも答えてください) ⇒ 結婚したのは西暦 _____ 年 _____ 月 ⇒ 結婚相手の方の実家<父親もしくは母親の住居>は、丹後地域<京丹後市・宮津市・与謝野町・伊根町>にありますか? (a. はい b. いいえ) 2. 結婚したことがない 3. 結婚していたが離婚した 4. 結婚していたが死別した 5. その他 (具体的に _____)
--

2-3 現在、あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。(1つに○)

1. いない 2. いる (↓ 「いる」場合、以下の質問にも答えてください) ⇒ そのうち最も年長のお子さんは、西暦 _____ 年 _____ 月生まれ ⇒ お子さんのなかに小学校～18歳未満のお子さんは (いる ・ いない) ⇒ お子さんのなかに0歳～小学校入学前のお子さんは (いる ・ いない)

II-3 居住地・学歴・居住歴

3-1 あなたが現在住んでいる地域はどこですか。(1つに○)

1. 網野町 2. 大宮町 3. 久美浜町 4. 丹後町 5. 峰山町 6. 弥栄町 7. その他 (具体的に _____)

3-2 あなたの实家 (父親もしくは母親の住居) はどの地域にありますか? (最も近い一つに○)

1. 実家は京丹後市にあり、同居または隣居している 2. 実家は丹後地域 (京丹後・宮津・与謝野・伊根) の内にあるが、同居または隣居していない 3. 実家は関西地域の内にあるが、丹後地域ではない 4. 実家は関西地域の外にある 5. 実家はない (あるいは、わからない)
--

II-4 地域活動・社会活動の参加

4-1 あなたが、京丹後市に居住して以降、これまでに参加してきた地域活動や社会活動について教えてください。（それぞれについて、最も近い番号1つに○）

	4	3	2	1
	積極的参加	一般的参加	消極的参加	参加していない
A 趣味関係（スポーツを含む）のグループの活動	4 ……………	3 ……………	2 ……………	1
B 職場参加の地域や社会に関わるボランティア活動	4 ……………	3 ……………	2 ……………	1
C 町内会や自治会等の居住地区の組織の活動	4 ……………	3 ……………	2 ……………	1
D 消防団の活動	4 ……………	3 ……………	2 ……………	1
E 地域の伝統行事（祭礼の運営への参加や協力）	4 ……………	3 ……………	2 ……………	1
F 学校関係（保護者組織・同窓会）の活動	4 ……………	3 ……………	2 ……………	1
G 子育てや教育に関わるグループの活動	4 ……………	3 ……………	2 ……………	1
H 個人参加のボランティアの活動や地域づくりの活動、またはNPO（＝非営利組織）の活動	4 ……………	3 ……………	2 ……………	1
I その他の地域の諸団体の活動（宗教団体・政治団体・業界団体・労働組合等）	4 ……………	3 ……………	2 ……………	1

II-5 仕事の内容について

5-1 ここ1か月の間のあなたの就業状態と雇用形態について、最も近い番号1つに○をつけてください。
休職中や休学中の方はその直前の状況について教えてください。

1. 仕事为主で、従業員規模5人以上の事業所での正規雇用の仕事で収入を得た
2. 仕事为主で、自営業従業員（従業員規模5人未満）、または個人事業主として収入を得た
3. 仕事为主で、経営者（従業員規模5人以上の事業所）またはその役員として収入を得た
4. 仕事为主で、非正規雇用（パート・アルバイト・派遣・有期契約等）の仕事で収入を得た
5. 家事が主で、正規雇用以外の仕事もして収入を得た
6. 家事が主で、仕事で収入を得ていない【→ 5-2、5-3には回答せず、6-1へ】
7. 通学が主で、正規雇用以外の仕事もして収入を得た
8. 通学が主で、仕事で収入を得ていない【→ 5-2、5-3には回答せず、6-1へ】
9. 家事も通学もしておらず、仕事で収入も得ていない【→ 5-2、5-3には回答せず、6-1へ】

5-2 【5-1で「仕事で収入を得た」とした方だけ回答】 あなたの主な**職業の種類**に関して、**最も近い番号1つに○をつけてください**。(複数の仕事をしている場合は、主な仕事1つについてお答えください。分類が不明の場合は、「12. その他」に具体的に職業を記述してください。)

1. 専門・技術（研究者、教員、技術者、看護師、保育士、デザイナー、福祉相談指導相談員等）
2. 管理（会社・団体などの課長以上）
3. 事務（係長以下の一般事務、営業等）
4. 販売（販売店員、セールス、不動産仲介等）
5. サービス（理容師・美容師、介護職員、調理人、接客、旅行ガイド等）
6. 製造作業・機械操作（製品の製造・検査、機械の組立・整備・製造等）
7. 輸送・機械運転（トラック運転手、バス運転手、建設機械運転手等）
8. 運搬・清掃・包装（郵便配達、荷物運搬、倉庫作業、清掃員、包装作業等）
9. 建設作業（とび職、左官、土木工事、配管作業、採掘等）
10. 保安（警察官、消防士、警備員、自衛隊員等）
11. 農林漁業
12. その他（具体的に_____）

5-3 【5-1で「仕事で収入を得た」とした方だけ回答】 あなたの**勤務先の業種または業務内容**に関して、**最も近い番号1つに○をつけてください**。(分類不明の場合は、「17. その他」に勤務先等を記述)

1. 農林漁業・鉱業
2. 建設業
3. 製造業
4. 電気・ガス・熱供給・水道
5. 情報通信
6. 運輸・郵便（旅客運送、貨物運送、郵便配達等）
7. 卸売・小売（物品の販売を行っている店舗、事業所等）
8. 金融・保険
9. 不動産・金品売買
10. 飲食店・宿泊サービス
11. 生活関連サービス（旅行業、美容院、クリーニング店、スポーツ施設、娯楽施設等）
12. 専門技術サービス（デザイン事務所、法律事務所、経営コンサルタント、研究所等）
13. その他のサービス（農業協同組合、自動車整備、各種の修理業等）
14. 教育・学習支援（学校、幼稚園、図書館などの社会教育機関、学習塾等）
15. 医療・福祉（病院・医療施設、保育所、介護事業、社会福祉事務所等）
16. 上記に分類されない公務員
17. その他（具体的に_____）

II-6 生活時間

6-1 あなたがここ一週間、収入のある仕事（通勤時間を含む）のために使った時間を教えてください。

（1つに○）

1. 週 0～9 時間	2. 週 10～19 時間	3. 週 20～29 時間
3. 週 30～39 時間	5. 週 40～49 時間	6. 週 50 時間以上

6-2 あなたがここ一週間、家事・育児・介護のために使った時間を教えてください。（1つに○）

1. 週 0～9 時間	2. 週 10～19 時間	3. 週 20～29 時間
4. 週 30～39 時間	5. 週 40～49 時間	6. 週 50 時間以上

II-7 年収

7-1 あなたの個人年収と世帯年収について、それぞれ最も近い番号1つに○をつけてください。金額は税込で、本年度のだいたいの見通しでかまいません。（世帯年収とは、住居と生計を同じくする人たちの個人年収の総額のことです。あなたが父親との2人暮らしで、あなたが200万円、父親が300万円の個人年収なら、世帯年収は500万円です。一人暮らしの方については、個人年収と世帯年収が同じになります。）

A 個人年収		B 世帯年収	
1.	0～100 万円未満	1.	0～100 万円未満
2.	100 万円台	2.	100 万円台
3.	200 万円台	3.	200 万円台
4.	300 万円台	4.	300 万円台
5.	400 万円台	5.	400 万円台
6.	500 万円台	6.	500 万円台
7.	600～700 万円台	7.	600～700 万円台
8.	800～900 万円台	8.	800～900 万円台
9.	1000 万円以上	9.	1000 万円以上

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

2023年7月31日までに同封の返信用封筒に入れて、ご返送ください。

**別紙のとおり、インタビューへのご協力についてもご承諾いただければさいわい
です。**